THE WOMAN'S WEEKLY

第四巻 第三十三號

大正七年三月廿九日發行 (毎週金曜日發行) 大正四年十一月四日第三種郵便物認可

婦人週報

目次

□お情けの免状……小橋三四子
□時事週評……
□奇言の誘惑……子爵 石井菊次郎
□子供部屋の額「即席のカップ」……
□列國と婦人參政權……
□世界婦人の腕競べ…井上たか子
□讀者から……
□春の思ひ出……二階堂さく代子
□東京見物—其の二日……記者
□[illegible]……
□外國語を學ばせるにはガンドレット恒子
□學校家庭連絡策……新[illegible]
□春先きの熱……菜マツサーヂ師
□季節の總菜……喜[illegible]榮子
□子供の智慧……
□オハナシ「雀忠助」……せい子
□肉桂の木(下)……嘉代子
□小説「手紙」……渡邊たみ子
□三月の新富座……大村嘉代子
□時事……編輯室より……

定價一部四錢五厘 郵税五厘

婦人週報社

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

御註文の節は婦人週報にて見たる旨御記入を乞ふ

上品で役に立つ理想的の婦人雜誌

四月號内容でも外觀でも他に類のない雜誌

本月も賣り切れぬ内今スグ御求めあれ

婦人雜誌

既に出來
各書店にあり

口繪

□豫算をとりつゝ（彩色版）……野原慶子
□花たば……
□安からんことを求むる人々……
□慈母と愛兒……
□櫻さくころ……

讀者文藝

○短文　○おとづれ
○長詩　○萬年筆
○和歌　○俳句

物價の騰貴と經濟生活

▲物價騰貴に堪へ得る家庭經濟の取方……山脇房子
▲物價騰貴と能率經濟……山田延彌子
▲最も生活難な月給取の奥さん方へ……市川源三
▲經濟的な茶會の招き方招かれ方……小林愛雄
▲斯うすれば生活が三割方廉くなる……高橋里
▲唯だこれだけ節約しても生活は大助り……吉岡彌生
▲暮し方の心の働き……川田靜子
▲此の廢物を利用なさい……阪田淑子
▲時間を節して裁縫を……秋間爲子
▲廉價で滋養ある食物を……福島もと子

◎石炭は木炭の親類……長井長義
◎香水になるまで……西澤勇志智
◎花ちりかゝる（唱歌）……小林愛雄
◎遊戲の英國（婦人會話及作法）……
◎母のしては惡いこと……鈴木武子
◎小兒に多い消化器病の手當……川島右一
◎水莖の麗はしさを望まるゝ方に……高林五峯
◎生活難から自殺をした悲慘の實例……大久保好美
◎クレオパトラとゲエテの母……口野三郎
◎涙に囚はれた妾の青春時代の回顧……小百合子
◎四月馬鹿物語
◎卵を腐らせずに保存する法（山田たづ子）◎洗濯の上手と下手（藤井よし子）◎流行花見ごろもと片側帶（くれなゐ）◎婦人向の西洋家具◎これは面白いマッチの遊戲◎笑ふ門
◎血緣（長篇小説）……北島春石
◎月姫（少女歌劇二幕物）……小林愛雄
◎ある女の夢日記（小説）……
□しつけくらべ（婦人家庭劇）文中……小林愛雄
□何處へ行く……文中

發兌　東京市神田區駿河臺鈴木町　婦人雜誌社　電話本局三一八五番　振替東京三三一六〇番

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

お情けの免状

□落第といふ事

本誌前々號に、在長崎の奥きく子氏より「落第といふ事」に就き有益な意見を寄せられたのを掲げました。即ち女學校の卒業證書を嫁入り道具の一つと見る現代は、落第といふ事が、嫁入りの瑕になるとの學校の心遣ひから、成績劣等者も多くはお情けの免状を與へられます。その爲め本人や家族は一時の不名譽は免がれても、不徹底な教育は本人を覺醒するに至らず、永遠に其の智能を開發する機會なく遂に霞を隔てゝ物を見るやうな曖昧な人世を送らしむるに至るのではないかとの事でした。

□卒業期に際して

今日學校の卒業期に際して、多くの父兄の中には、この問題に眞正面に觸れて居らるゝ方があらうと思はれます。さういふ場合には、本人も家族も、充分心して、世間に對する手前などよりも、本人の教育を主にして徹底した處置をとるやうにし、學校の姑息の心づかひを破つて行く樣に致したいものであります。

□保證を頼まれた少女

これは昨今私の目撃した事でありますが、或る地方から勉强の爲、態々上京した高等女學校の一少女の保證を頼まれた人がありました。この少女は元來少し頭の弱い方であつたさうですが、この學期末には成績劣等の由で、保證人は呼び出しを受けました。學校側の云ふには落第させても同樣故、免状はやるがもつと程度の低い學校に轉校さするか、さもなくば退校して家庭で教師をつけて勉學をさせるやうにとの事であつたさうです。保證人は種々の事柄を綜合して、本人は目下神經衰弱に冐されて居るのではないかとの疑ひや、退校させて家庭で學習させる事は、經濟上からも習慣上からも出來難いこと、さればと云つて轉校して馴れない境遇に再び身を置かせる不得策などをも思ひ合せ、いつそ落第を斷行して貰ひ、充分身體の養生しながら、現級をもう一學期繰り返へす事を許して貰ひ度い、その上で全く望みがなければ退校を斷行する由を願つたが、學校は再び教員會議を經なければこれに應ずる事は出來ないと答へられたさうです。

□形式一片の免状

折柄上京中の少女の父に向つては、保證人は本人を現級に止め、養生しながら再び同じ課程を踏むことが得策である由を極力勸めて居る折しも、少女は早くも修業證書を携へて父の許を訪れました。「免状を下さる位ならば」と父は安心と同時に保證人がいかにも酷な事を云つて、我が娘に瑕をつけるのではないかとの恨みを抱いたらしく本人の少女も免状を貰つたから皆と一緒に進級して行かれるのだと思つて居るのであつたと申します。何ぞ圖らん、この免状は進級はおろか、落第をもなほ許さぬ、ほんの形式の紙片に過ぎないものであらうとは。保證人はこの痛ましい光景を見て、現代の教育に、大きな缺陷を感じたとはさもあるべきことであります。

□藤樹先生と低能兒

昔中江藤樹先生の門下に慕ひ

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

寄つた數多くの弟子の中に、醫師の息子といふ一人の低能兒があつたさうです。先生はこの低能兒を殊に憫んで、懇ろに教導されました。朝七時頃より夕飯迄僅かに一行を繰り返へし繰返へし教へて漸くに頭に入れたと思ふと、夕飯をするとけろりと忘れる、先生はなほ倦むことなく、また夜の十時頃迄同じ一行を繰り返へして教へられました。然しその心盡しは遂に報いられて、この低能兒はやがて成業して一人前の醫師になつたと申します。この時代の個人教育と、一齊教授をする今日の教育とは、もとより全然其の趣を異にし、現代は到底頭の弱い二三の生徒を特別に教育する事は不可能でありませう。然し藤樹先生の一人の低能兒をも疎かにせぬ其の精神は、いつの世迄も、教育者としては第一に持たれたい精神であります。この精神さへあれば、頭の弱い學生を荷厄介にする事なく、どこ迄も父兄を説き、世間の習慣とも闘つて、眞に本人の開發を計る道を講じ形式の免狀よりも、不名譽の落第が却つて本人の爲めならば、斷然その處置をとる丈けの親切でも行はるべきでありませう。教師にかゝる熱誠があつて初めてたとへ報酬は低くても、人に知られぬ大きな樂しみの伴ふ職業となるのではありますまいか。

□父兄の努力

父兄の方より云へば、現代はなほ我が子を餘り教師に一任し過ぎる弊があります。從つて成績不良の場合は、其の子の能力、健康、勉强の狀態等を仔細に觀察する事なしに、先づ教師に其の多分の責めを負はせやうと致します。そして我が子が不名譽の落第さへしなければ、其の實力はどんなであつても構はないといふに至つては、大事の教育を只世間の見榮に行ふ徒勞を敢へてして居ると申さなければなりませぬ。もし我が子を眞に愛するならば、學校教育が不徹底の場合は、進んでその改善を迫る程の努力があつて欲しいものであります。（三四子）

時事週評

□内田大使の所信發表

内田駐露大使は、時局の中心人物として其の一言半句は我が國の態度を決する重要な資料となるべきものでありますが、歸朝の途上屢々新聞記者を通して、國民に對し、頗る大膽に所信を披瀝されました。その露西亞觀察として傳へられた所の要領は、所謂過激派政府の當分持續するであらう事、その勢力の東漸の怖るに足らぬ事、獨逸は必ずしも過激派壓迫に出でざる事、過激派政府若し倒るゝとも其の思想は到底撲滅し得ぬ事、レニンは兎も角現代露西亞における傑物なる事、過激派に對する邦人の惡罵攻擊の非なる事等であります。要路にある大使が、國民と共に國家の危機に處する態度が現はれて居るのは、心地よい事でもあり、且つ國家の利益でもあらうと思はれます。

□倫敦の消燈令

別項時事欄に紀載の如く、廿日のロイテル電報は、倫敦の消燈令を傳へて居ります。これによれば政府は石炭節約の爲め極端に電燈使用を制限しましたに拘らず、國民は何れも國家の非常な場合として、別段驚きもせず、これを遵奉して居るさうであります。時節柄日本ではせめて各家庭がたとへメートル制度でなくとも、不要の電燈は、嚴密に之を消し、國家の消費を幾分なりとも減ずるやうに心掛けられたいものであります。かうした公共心は必ず不知不識の間に第二の國民に好い感化を及ぼす事になりませう。

社告

本誌の定價改正に就て

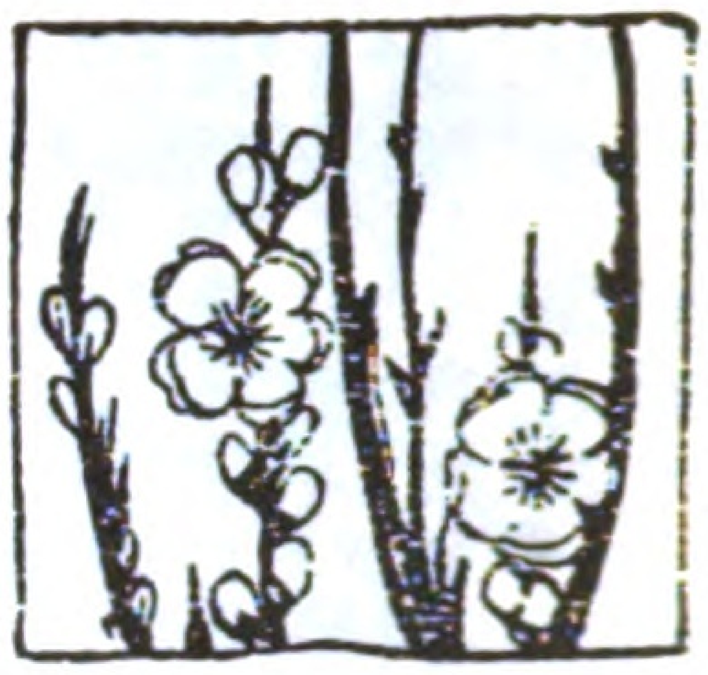
本誌は一人でも多く社會の方々に讀んで頂き度い願ひから、一昨年來紙價の暴騰に暴騰を重ねたるにも拘らず、印刷費、製本代等、幾度の値上げを經たるにも拘らず、出來得る丈けの節約をして、今日迄忍んで參りました。然るに組合の決議によるとて、また〳〵今回印刷代に二割の値上げを見るに至りましたので、餘儀なく來月號から一部に就て金五厘の値上げをお認め頂かなければならなくなりました。改正の定價は左の通りです。

一ヶ月郵税共金廿二錢
半ヶ年分同金一圓廿錢
一ヶ年分同金二圓四十錢
外國行一ヶ年分金三圓二十錢

既に前金お拂込みの方のは、來月分からのを改正定價により換算いたして置きますし、今後集金の分は、來月から此の割合に頂戴いたしますから、どうぞ御承知を願ひます。

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA



奇言の誘惑

青年の冒され易い病

駐米大使子爵 石井菊次郎

口先進の不用意な言葉

青年期は誘惑の時代と申してもいゝ程、さまざまな誘ひを受けるものでありますが、それらの中で古人の遺された格言或は金言など云ふやうなものに引きつけられて、其の一生を過るものも又決して少くはありませぬ。勿論この格言金言を遺した人々は、それぞれ何れかの方面に傑出した人々でありますから、其の人格の反映である言動を眞に味うたならば、假令それが偏頗なものでありましても、之れに惑溺する事もありますまいが、青年は至極單純な考へで、深く考察するところなく、率直に受け容れて了ひますから、その大多數は先進の不用意な言葉に屢々魅せらるゝのであります。私共も青年時代にはよく豪傑ぶつた奇言を聞かされたものでありますが、譬へば「書は姓名を記すに足る」といふやうなことを

子供部屋の額（三）

即席のカップ

数へられて、成程うまい事を言つて呉れたと勝手な理窟をつけて書を學ぶことを止めた事もあります。而し能筆は之を書く本人の氣分の爽かさは云ふまでもありますまいが、之れを讀む人見る人の心地よさも一と通りではなからうと思ひます。こう云ふやうな奇言は一生筆を執らなくて濟む人であるならば或はそれでいゝかも知れませぬが、多くの場合は惡筆の人に僅かに偏つた慰安を與ふるに過ぎませんので、稍もすると輕易な方面に逃れ趨らうとする青年を、强いて追いやる樣なもので有ます。

口一種の豪傑病

又青年時代には一種の豪傑病に冒され易いのであります。實は私なども幾らか冒された一人ですが、今も尚ほ根治し盡せないので困つて居ります。かの「大功は細瑾を省みず」と云ふ惡い方にも都合のいゝ言葉を楯にして、學校の賄征伐などをやつて得意がるといふやうな惡風習は今尚ほ止まないさうであります。廣漠無限の前途を望んで、右せんか左せんかと思ひ煩ふ青年にこんな言葉は確かに惑はしであらうと思ひます。行程萬里、路遙かな青年等に心して行く術を敎へて貰ひたいと先達の人々に希望するのは、敢て私一人のみではなからうと思ひます。

口漢學病

それから既に一家をなした人

三

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ぐでも、漢學病とでも云やうなものに患つて「子孫のために美田を買はず」など丶、文字通りを大言壯語して居るのも多いやうですが、之も一理なきにあらずですけれども、苟も人の親として兒女の前途を思ふならば、勉學の資ぐらゐは充分に與へてやる事を考へて置かねばならぬ筈です。獨逸のビスマルク公が嘗て自國の外交官を「佛蘭西語を學ぶを以て能事とする」と叱つたといふ話がありますが、本人のビスマルク公は大の佛語學者であつたのであります。それから又同じビスマルク公が「能辯と誠意は相伴ふ能はず」と申しましたが、誠意の人と評せられたる此ビスマルク公が、甚だ能辯であつたのでありますから世の青年等はかく、一面のみの反映である此れ等の言葉を味ふと共に、他面の光輝をも仔細に感得して自己を過らないやうに勉めて頂きたいものであります皮肉な奇言病や豪傑病を除かないと、國家の良民となる事は不可能であります。

□文明と愛國心

私は歐洲戰爭突發の當初兩三年間佛蘭西に駐在致しましたが英佛人が國難に際して奮起せる有様を見て少なからず感激させられました。殺伐な獨逸人は開戰前温良な英佛人を多少蔑視して居たやうでありましたが、一度戰端を交へて見ると中々容易に屈伏せしめ得ない。それのみならず英佛白の國民が不撓不屈善戰を繼續して久しきに耐へ、遂に勝利の日に近づきつ丶ある立派な狀態は、實に尊敬すべきものであります。「文明と愛國心とは兩立しない」といふ言葉は歐洲戰爭によつて見事に裏切られて了ひました。私は昨年米國に參りまして親しく其官民に接して一層この感を深うしたのであります。平素の米國は常備軍といふものは殆ど有りませぬが一度國家の大方針を確定して宣戰を布告すれば、平常奮勵努力して蓄積したる財産は勿論、國民は其の生命を捧げて敢て惜しまない、殊に教育ある青年或は學者政治家など智識階級の人々が率先して、軍に從ふといふに至つては贊嘆に値する次第であります。

□愛國心の培養

我が國は古來忠君愛國を國是として居るのでありますから、自他共に世界の何れの國にも優して此の觀念が旺盛であると信じて居りますが、今次の戰爭によつて歐米人にも我に劣らぬ愛國の精神が强烈である事を證據立てられたのであります。日淸日露兩役を過去の夢に葬つて太平を謳歌し、擊壤鼓腹徒らに享樂に時を過すこと十有餘年、人心敗頽のきざしある此頃私は愛國心も又培ひ養はねばならぬものである事を思うて、之れを我國人に切望し、遠き慮りあらん事を欲めて止まぬのであります。殊に青年男女に對しては奇言盲信病や豪傑病を去つて、靜思よく職分を盡し、國家忠良の民たれとお勸めしたいのであります。

（文責在筆記者、佐藤生）

列國と婦人參政

何れもこれを認むる傾向

大戰に依つて却つて進捗した列國の婦人參政權運動の現狀を見ますに、英國に於ては首相ロイドヂョーヂ氏は自由黨に誓約して婦人選擧に關する投票を行ふ事となり、昨年六月七對一で衆議院を通過し、加奈陀にては過去二年間に全國中の五縣は婦人運動盛んで、遂に昨年九月千九百二年以後國籍に入つた平人の妻女寡婦姉妹等の國會に就て選擧權を得る事となりました。佛國に於ては下院の婦人參政權委員會が有利な報告をしてゐるから早晩實現するでありませう。伊太利首相は大多數の意見に依つて首都に於ける婦人の參政權を認容する事を誓ひ、墨西哥では昨年十一月グアナジュエト政府が名譽ある婦人に地方自治の件に就て、參政權の特權を學ぶべき事に就て議した事があります。白耳義では同國が、もし恢復されるならば、戰時中の婦人の著しい勵きに報ゆる爲めに、先づ第一番に參政權を與へるさ同國王は云ひました。敵たる獨逸にても戰時中婦人の盡力に報ゆる爲め、帝國議會に婦人參政權問題が提出され協議されました。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

世界婦人の腕競べ

十四年間の天津生活を試みられた井上勇之丞氏夫人談

＊＊＊

『十四年間の天津生活――それはどんなに私に、生きた教訓を與へてくれたでせう……』感慨深い追想の瞳は、輕い笑みを湛へて記者の上に注がれた肉附の好い、お色の白い方、天津病院長井上勇之丞氏夫人たか子樣。天津の大水害で、夫人は令孃方を伴ひ、昨年暮、久方振りに故國の母人の許に身をよせて居られる。『花を眺めたら、五月には子供をこちらへ托して、私は又歸らなければなりません』たか子夫人はかう言葉を切つてから、滑らかなお話を更につゞけられる。『宅ではあそこに十七年居ります、三年後の夏私があちらへ參りまして、それからも十四年ですもの、かなりあちらの生活には馴れました冬をこちらで過したのは、渡津以來始めてゞすので、少し體を害ひました。あちらは寒うございますけれども、建物の設備が好うございますので、室内はいつも春の樣です。諸外國を歩いた譯ではありませんもの、さう珍談もありませんけれど恰度世界の縮圖の樣に、雜多な人種が集つて居りますので東京に居る時の氣分とはまるで違つて緊張し切つた生活が出來ます。「いつも自分は日本人だ」といふ考が念頭から沒する事はありません。』

＊＊＊

『天津に生れた者は山を見た事が無いといふ程、渺茫としたはてしの無い所です、其の中に各國の租界が營まれて居ります。日、佛、英、獨の順で向ふには、露、伊、墺等の各租界が列をなして整然として居ります。中央をつらぬく白河は、赤い氣味の惡るい水を湛へて、それが雨の時にはまるで泥です。僅に夜の燈火を映して、水の美しさを思はせられるのみです。支那人の中でも日本好きの人は日本租界へ、英が好きなれば英租界に、各思ひ〳〵の租界へ住んで居る人もございます。私は古く居りますので、大抵どの租界にもお友達を持つて居ります。よくお茶などにお互にお招きするのですが、一番感心するのは、敵ながらもいつも獨逸の御婦人です獨逸の強い所以がしみ〴〵思はせられる程、婦人は家庭に在つて怜悧で無駄の無い隙の無い生活をして居ります。人を使ふ事の上手なこと此處に使はれて居る支那のボーイなどはまるで電氣仕掛のやうによく動いて居ります。子供を育てる事のうまいこと、どんな大家の令孃でも絹物などは一切身に着けさせずに充分に働らかせるのです。つまりどんな時にでも自分の手を遊ばせて、時間の空費といふ事をしません。そして交際も上手です。人と人との親密さは到底英國人の比ではありません。私共の病院へ獨逸人も來て居りましたが、戰が開始せられた後でも相變らず來て居ります。英人と獨人とは開戰以來今迄親しかつたものが、お互に横を向いて通つたりして居りました。』

＊＊＊

『支那人は革命の都度、病院の患者にも變動を來たしました。さう新聞もろくに讀まないのにどうしてかと思ひましたら、革命黨では廣告の樣な散らし紙をまくのださうです。支那程長足の進歩をした處はありません、私が行つた許りには支那婦人が外出して居るのは極く僅かで

五

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

した。一年中で舊正月の十五日が支那婦人の參詣の日で、私は婦人達を見るために外へ立つて見てゐた事がございましたのに、只今では各市場へ盛に買出にも行けば、交際場裡へ出て活溌に話もするなど、日本婦人の遠慮過ぎて煮え切らないのよりは餘程進歩的で立派です。お茶の席などで支那の婦人に、かうしてお國へ來てゐる中で、どこの婦人がいゝでせうと問へば、支那人も矢張り、獨逸の婦人が偉いと云ふ事を申します。「其次はお國の方」と日本にお世辭をいひますが、それは社交上であつて實は佛婦人が偉らいのです。私は平和になつたらば、獨逸婦人の樣に成つてみたいと日頃思つて居ります。支那は進歩したとは申しますが、個人的の進歩でありまして、一般的にはまだ／＼です、上流のピアノのある樣なお宅へ參りましても、お家のどこかの隅に埃があつたり、汚いものが置いてあつたり、どうも眞から垢拔けといふ處へ參りません。幾百年來の習慣ですから註文が無理なのかも知れません。』

＊＊

『次に私がつく／＼幾度も顏を赧らめましたのはね……』夫人はかう云つて言葉を改めてなほも語る。『私はよく、お國の店で洋傘を買つたら直に色が剝げて駄目になつたけれど、獨逸の店で買つたら、三年も經つけれどまださせるだの、子供の玩具も日本の品は廉いけれども、下等で直に毀れると定評されてある事です。どこの家庭へ參りましても、そこに日本の玩具の一つもころがつて居る時の嬉しさ、子供が日本の太鼓を叩いて遊んでゐてもそれは嬉しいものです。その感じは、此處に居ては想像もつきません。それですのに日本からは粗末な品許りを送つて信用を落して居ります。玩具にしましても、これは殊更に支那行だと云つて廉いものを作るのださうです。これは大阪邊りからが主ださうですが、もつと高くても上等なものを送つてはどうかといつも考へさせられるのです。日本にはこんなものしか無いのかと思はれるのもつらいから、私は國へ歸る度に東京の上等なものをお土産に持つて行くのです。』

＊＊

夫人の話は熱心であつた、其の熱は眞實に感じ得た者の叫びであつた。『日本の女を見ない處はない、實にあなたの國の人は偉いものですね』嘗つて世界中を廻り歩く外人の一人から、暗に日本の醜業婦を指摘されてつらかつた事や、日本洋妾の數知れぬお話などが、次から次と語られる。無作法な記者の膝がしびれて立てぬまで、夫人の興味深いお話から別れる事は能なかつた。（佳子）

＊＊
＊＊
＊＊

六

讀者から

▲バークレー川島政子樣より「そろ／＼氣候もよく相成候まゝその內寫眞など此方の戰時の氣分の一部なりとも御覽に入れ度く存じ居候。月毎に戰時食料監督局より配られし食物節約のカードを窓に掛け、それにならべて赤十字のカードも五吋乃至八吋位のものを貼り付け居り候。一寸用達に參るにも、大きな編み物の袋を持たねばならぬものゝやうに、皆持ち居り候。尤もこの中には時々子供の襁褓もはいるやうに候へども……袋は白茶色に赤く二吋十字を縫ひつけしものに御座候。」

▲麹町いひじま樣より「御社御取次ぎの植物ミルクを產婦に試み候處、非常に好結果を得候間、御報告申上候。御承知の通り、子持ちの腹には馬の靴でも入ると申す程、乳に吸はれる母親は、お腹の空くもので、その爲め幾度も食事をし、間の物を食べてその飢を充たすを常と致すにて候。宅にても只今迄母親は朝夕に牛乳一合宛、間にもいろ／＼のものを特別にとり居、その爲め常に餘り丈夫ならぬ母親の腸胃を害ひはせずやと案じられ候。折柄植物ミルクの事を伺ひ早速試み候處、乳の出にむらなく、母親の腸胃の工合もよろしく、加ふるに湯さへあればいつにても手輕に飲める事とて、大層便利にて、感謝の外なく候。乳兒も至つて發育よく、先日も種痘の爲醫師につれて參り、目方を計つてもらひ候處、普通の子供より三百匁多いとて、醫師に驚かれたる程に候。」

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

春の思ひ出（三）

何處も變らぬ親子の情

女子高等師範學校教授　二階堂とく代子

□獨唱は日本の俗謡

獨唱すべく氣取つて起立した一先生は、驚く勿れ「チョンキナ、チョンキナ、チョン／＼キナ／＼、長崎函館横濱神戸新潟マホイ」と發音も爽やかに、節回しも日本らしく唄ひ收めて、私をアッと驚嘆させました。どうしてから云ふのを御存じ？」と聞けば、「私の親類の者が船乘りで、度々日本へ行きましたので、此の種の歌を少々知つてゐます。私は夫れから教はつたのです」との事でした。かゝる歌をレデーが口にすべきものかどうか、或は問題になさる方が無いでもありますまいけれど、凡て其の國粹發揮を以て誇りとしてゐる英國婦人が、日本婦人のために其の國粹發揮の一なる俗謡を唄うて、此の祝賀會を光榮あらしめんとした此の先生の好意にいたく私は感じ入りました。そしてかうした日本國民族音樂を、私共は大に尊重せねばならぬ義務を持つてゐると云ふ事を、つく／＼と悟りました。

□不安定坐上の點火

不安定坐上姿勢にての點火は一尺四方許りの板を、床の上に横に轉がしたビール瓶の上に載せたまゝ其の上に腰を下ろし、脚を長く前に延ばすのです。するとビール瓶は床の上を彼方此方と滑りますし、又板は瓶の上にうまく載つては居ません。從つて兎もすればビール瓶は逃げ出して、板はベタリと床に落ちて終つて、不安定の姿勢を破壞されます。然し兩手を床について、其の力で體量の平均をとりますと、辛うじて不安定の姿勢を保ち得ます。處が此のむづかしい姿勢をとつた上、側に置かれてあるマッチ箱を拾ひ上げ、箱を開いて一本を取り出し、更に箱にすりつけて點火させる藝當をやるのです。箱を拾ひ上げるのや、箱を開くのは、片手で充分です。然し中から一本を拔き取つてすり合せて點火するのは、普通兩手をつかはねば出來ませぬ。そこで此の塲合に立ち至つて、至極巧みに平均をとり、姿勢を保ち得ませんと、折角やつて來た難行も水の泡となり、一瞬時にしてあはれ失敗に歸するのです。此の席上皆々失敗されました。然し私だけは大成功でありました。賞與として中に一杯チョコレートを入れた見事な角笛の、吹けば勇壯な音が出るのを貰ひました「日本の體操家は流石に偉い、平均運動に巧みな者は、體操教師としてもう堂に入つてる」など、褒められました。けれど之れは何も名譽ではありませぬ。無論堂に入つてる譯ではありませぬ。實を申せば私の上體がまるで四斗樽のやうに重くて、且つ大きいもんですから、其の重量でドシンと板の上からビール瓶を押へつけましたので……から成功したのです。お恥かしい次第です。

□ドーナツの食べ競ら

次にドーナッツの食べ競らが始まりました。徑二寸許りの球のやうなパン菓子のドーナッツを皆一つ宛摘んで、口を開いて、始めの合圖を待つてゐます。合圖がかゝると同時に、その儘それを口の中に入れ、同時に兩手は胸上に堅く組んで、口でムシャ／＼と噛み出します。早く食べて終つた者が勝です。迚もさう早く食べられるものではありませぬ、幾度か／＼息がつまり相になつて、それこそ目を白黒にして、やつと食べました。此

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

度は理科の先生が一等賞で、私は終ひから二番目の成績でした之れは私は口が大きいもの、何に一等賞！と油斷したのも失敗の一原因でした。

□學窓より家庭に

數々のゲームに非常な歡興を覺えて、嬉しいとも目出度いとも云ひやうのない此の紀元節祝賀會は深更に至つて、やう／＼閉會致しました。此の紀元節後少し餘裕が出たとでも申しませうか、只今迄は自分の事以外に氣を配る事が出來なかつた者が、少し宛觀察をやり出し得るやうになりました。すると忽ち澤山の獲物を得ました。則ち私の學友方の親子骨肉間の情愛の濃い事、第二量の小さい贈物を喜ぶ事、其の三醜惡なものから遠ざかる事等が、その重な印象です。私は兼ねて「外國人は親子間の情愛が薄い、親がさう子供を可愛がらない」など〻度々耳にいたしましたので、いつとは無しに「あの人達は親子の情愛が乏い」と決めて終ひました。處が行つて間も無い頃から、私の目に映じたものは、實に豫ねての斷案に相違したもの許りです。私の學友は忙しい中から好んで親の誕生日を祝ふ爲にとて色々と贈物の手製を致して居りました。多くは刺繍した羽毛入れの椅子布團を、一針々々念入れて拵へるのでしたが、中には草花の種子を小さな鉢なんかに蒔いて、間がなひまがな培つて花を咲かせ、其の花を巧みに根ごと包裝して、小包で贈るのもありました。そして毎週缺かさず、情愛のあふれる樣なやさしい手紙を親に當て〻誰れもが出しました。何とした情愛の厚い娘方でせう！

□厚い親の情け

親の方からも亦絶えずきまつた時に――少くも一週に一度は大さうした手紙をよこします。した誕生日祝ひをもくれます。又「今日は誰れそれの誕生祝ひで、家の食卓は賑つたが、そなたがゐないので物足りなく思つた、せめてはこれを」と云つて、卵を茹で〻、其の殼の上に色々な模樣を描いたものを、よくスコットランド出身の生徒へ父兄から贈つてよこすのを見ました。そして毎學期必ず學校へ訪問に參ります。父兄は學校を訪問して、とくと其の娘の學習狀態を見、校長や教師と心おきなく懇談を交へ、そして多くは土日の兩日其の娘をつれ出して、種々な娛樂を味はしめ、又は慰藉獎勵して、隆なる精力を其の娘の心身に與へて學校に歸します。何でも「娘を立派な者にする爲めには、肥料即ち學資を送らなければならない、又同時に日光即ち愛情にも當てねばならぬ、家郷を離れて勉學する少年子女に、絶えざる勇氣と努力とを與へんとせば、よろしく其の親は先づ絶えざる溫き日光の放射を必要とする、此の意味で私は今日娘を見に來ました」と云ふ親御にもよく私は會ひました。そして時には其の娘の親友をも共に連れ出して、樂しい一日を過させる事もありました。私は四學期中に五六の友の母君に連れられて、面白い芝居を見せられました。何とした情愛の濃い親御でせう！　日本の學生中には學業半ばに早くも其の心身のエネルギーを失つたり、又は金で買はれる樣な不潔な愛に陷つたりする者が無いでも無いやうですが、どうでせう、之れ等は溫い日光の放射が不足するから起る慘事ではありますまいか。尤も日本では家郷を離れて遊學する位の者は、既に成長して、其の心身上自治で立派に成業すべき筈の人間であるのではありますが、もし學資を送る時以外には、手紙さへやらぬ樣な事があるならば、それは私が見た英國の父兄に比して、何とも比らべやうのない程、冷淡な親だと申さねばなりません。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

東京見物

其の二日　彼岸詣で―青山墓地―乃木邸―

▲暑い寒いも彼岸まで、やがて花も開かうとする此頃の陽氣の好さ、聊か菩提心を起して、東京隨一の青山墓地へと向ふ。青山南町から麻布霞町に渡り八萬三千餘坪に墓石の行列、明治以來の偉人英傑佳人才子の靈、永へに此處に眠るゝしきみの葉のほのかに紅い、さゝやかな垣根を入れば、亡き人を弔う切り下げの老母の一人、手に丁字の花束持ちたる、新しき墓標の前にぬかづきて何をかいのる。墓石の限りなき中に一人佇めば、人間の慾念は更に無く、聖い〳〵ものがひし〳〵と自分の周圍に襲うて來る。やがては我も行かなん同じ世界へ、さわ〳〵とそよぐ風さへ、聖い天國の樂を奏するかと思はれる。

▲墓碑の最も大いなるは大久保利通卿のそれである。猛將野津大將、山路獨眼將軍、兒玉大將軍神廣瀨武夫、乃木大將夫妻、朝鮮の志士金玉均等、世に在りては、忠臣傑士と謳はれし人々の英靈、靜かに平等に地に在り、薄幸の詩人野口寧齋、今はた何の詩をか吟む。明治一代を風靡した小說家尾崎紅葉があの美しい筆の跡を辿りつゝ、しづかに此墓石に面すれば、纏綿として心自ら懷かしむ。日本の英學普及に貢献したるイーストレーキ亦此處に瞑る。兒刄に斃れたる文相森有禮、自刄したる酒匂博士、國文大家の落合直文。大鳥圭助、山口素臣、川村純義、林董、元良勇次郞、日露戰役に壯烈なる最後を遂げたる常陸丸殉難後備隊の墓、世界の名優たりし九代目市川團十郞の墓もある。大山家の墓地には、父嚴が墓に隣りして「不如歸」のモデル浪子即ち大山信子の墓がある時折の花は文學好きの青年諸孃に依つて手向けらるゝとか。

▲紋どころの附いた手桶を手にした寺男は物語つた。士農工商、貴も賤も、死は平等である。世にありし仇敵も、石を並べてとはに〳〵醒めやらぬ眠りはつゞく。碧い空の下に、廣い墓碑の世界は沈默である。踏めば崩るゝ軟土を、迷想の足はゆくりなくも運ぶ。ふと見ればもう滿員の電車が活動の叫びを上げて走つて居る。人は忙しげに道を織る、死の世界と、生の世界と、其の間に幾何の差があらう。

▲墓を拜した序に新坂の乃木邸を弔ふ。明治天皇大御幸のみあとをしたひて、心靜に殉死したる陸軍大將學習院長伯爵乃木希典並に夫人靜子が、世に在りし其のまゝを偲ばんとて、襟を正して質素なる石の門を入る。向つて正面の玄關から、歩廊を傳うて順次に拜す。客間、大將居間、夫人居室の質素なること、ありし俤を幾度映せし鏡なるらむ、夫人が鏡臺は曇りなくかゞやいて居た。夫妻終焉の室等、行きつ戻りつ遺瀨ない心を味うた。後方には乃木小社あり、其の鳥居は將軍夫妻の墓標で作りしとか。菜園には何やらむ青き若芽も見える。柿の樹も、梅の樹も、我が踏む土も、偉人を偲ぶ料ならぬはない。一樹一石などてなつかしからぬものがあらう。大將邸は東京市のものとなり、公有物として永遠に此まゝ保存されるのである。

噂

▲ピヤニスト久野久子女史は來年の五月迄は樂壇を退いて、專心研究につとめられるさうな。▲女史は昨今人に逢ふさ必ず「これは家の女中の考案ですよ、よく出來てませう」さ其の羽織を見せられる。▲羽織は紫紺縮緬に同じ色の少し薄いので、闇櫻を縫ひ、見えがくれに「柳櫻をこきまぜて」さ縫ひ出してある。女史の女中さいふのは、女子美術學校の生徒で、臺所の御用を務めながら、熱心に通學して居る感心な女。藝術家の女史の心をすつかりのみ込んで、行屆いた世話をして居るので、女史も妹のやうに可愛がつて居られるさはさもあるべき事。

九

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

外國語を學ばせるには

ガンドレット恒子

□先づ耳から入れる事

凡て外國語を學ばせるのは、先づ耳から入れる事が大切で、決して初めに字を教へてはいけません。殊に子供等には教へるといふよりも、日常の雜談、遊戯の間に自然に聞き馴らさすと、いつ迄も忘れることもなく、また應用も充分に出來ます。此の場合最も大切なのは、耳に入れるものは、常に正しい發音でありたい事です。

□子供にかうして教へる

私は今數人の子供を集めて、英語を教へて居りますが、一切書物や手帳を持たせずに、お茶の卓を圍むと、茶碗は何、匕は何、皿は何、菓子は何と飜譯なしに、初めから實物を指しながら名詞を英語で云つて、幾度も幾度も繰り返します。この場合覺えないお子さんや、發音の惡いお子さんがあつても、際立つては咎立てせず、繰り返して居る間に、自然に發音を頭腦に浸み込ませるやうにします。「私はお菓子を食べます」と云ふと、「イート」は食べる事だなと云ふ事が、子供には直覺的に分ると見えます。「私は匕を取上げます」「お茶を頂きます」「もう一つお菓子をいたゞきます」と動作に關係のある事を英語で語りながら、幾度も〱繰り返します。かうして菓子を果物と代へ、匕を鉛筆と代へ、茶を飲むを水を飲むと代へなどして、同じ文句を名詞を代へて繰りかへさせますと、同じ言葉を反復する間に、厭でも覺えて行きます。

□大人も子供同様に

これは大人が初めて外國語を學ぶ場合もこの通りにするのが、最も効果が多いやうです。昨年九月から櫻井女塾で、三、四、五の讀本を讀む程度の生徒さん方を一組にして、この方法を試みて居ります。生徒には一切書物も手帳も持たせずに、丸で子供に教へるやうに耳から入れては、聯想教授とでも申しませうか、同じ文句を材料を入れかへ取かへして聞かせ、また語らせます。書物から申せば一學期ほんの五頁位しか進みませぬが、覺えた事は忘れず、廣く應用が利くやうです。この場合も餘り發音や字句を無理に一時に呑み込ませやうとすれば、失敗ですし、生徒におぢけをつける事になつて、却つて結果を惡く致しますから、先生も急せらず生徒も子供になつてかゝる事が大切です。かうして覺えた外國語は、大人になつてから習つたにしても、餘り忘れるものではありません。

□耳を鍛へる音樂

語學は所謂耳のある方と、無い方とは大變進歩の度合が違ひますから、補助學課としては音樂で耳を鍛へたらよろしいと思ひます。一語の發音にも語調あり、一句一文には抑揚があつて、それが上手に行かなければ、殆ど先方に通じない場合があります。よく學校で習つた英語が正確であつても外人に通じないと云ふのは、多くはこの訓練を缺いたからであります。私の經驗から申しますと、耳の惡い方に抑揚を教へて、いよ〱困ると、音譜に表はして、其の調子に云はせると、大抵は納得するやうです。倦きずに、怠けずにこの方法でやれば、幾つになつても、きつと外國語を立派に學んで成功致します。尤も子供から初めるに越した事のないのは勿論です。

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

學校家庭連絡策

—校長は政治家教師は給金取り—

斬雲

口結構な文相官邸決議

「三月廿二日の夜文相官邸に於て教育會議の小學教育改善に關する主査委員會が開かれ、小學校と家庭との連絡に關し、協議を累ね、父兄會の利用其の他に就き懇談したが、所詮徳育は勿論、體育智育に於ても學校と家庭とが共同するに非ざれば、十分教育の效果を發揮する事が出來ないと言ふ事に歸着した。」

口先生の威力父兄の親切

以上は其の翌日の新聞紙に報道された處です。此點には我々も至極賛成です。但し我々は早くから切に之を要求して居たのが、今日漸く右の如き決議を見るに至つたといふ事の寧ろ其の遲きを恨む次第です。私は學校が學校の門内丈けの教育をして生徒が門外一歩を出づれば全く關せざる如き不徹底な教育をして居る事を不都合と見て居るのです。何となれば、父兄は兒童に對して周到な注意と親切を有つて居るが、其の威力は學校の先生に及ばないのです。同時に學校の先生は生徒に對して大威力を有して居るが、親切の點に於ては父兄に遙か劣るのです。

口卑屈な服從

操行の點數を見ると、臆病な虚弱な兒童は必ず甲を授けられて居ます。私一個の偏見かも知れぬが、小學校の操行は奴隷的であると見るのです。眞に立派な行動をするのでなく、意氣地無しで、何んにも仕得ない生徒も、操行は甲を與へられるのです。先生が手を擧げよと言つた時、臆病に半分しか手を擧げない樣な不活潑な生徒でも先生に對して手數を掛けず反抗しない者は大抵甲です。或る幼稚園で暴れつ子でいけないと言はれた幼兒が他の幼稚園へ行つたら、活潑ではき〱して意志が強くて一番えらい兒童だと園主に重寳がられたといふ話を聞いたのですが、今日の學校制度からいふと、之れ又一種のお役所風があつて、眞に生徒を開發するといふよりは、唯だ御し易い方法を取る樣に見えるのです。劃一主義、道具立て主義、規律規則一點張り、此に於て先生とは懷かしいものでなく、恐ろしいものになる。小學校に於て先生は恐ろしいものになつては困る、生徒の元氣も智能も萎縮して了ふ。質問すると叱られやしないかと危むに至つて教育の本旨は皆無です。

口過重な負擔—宿題責め

宿題責めにして生徒の元氣を消耗せしむる事も、父兄から言へば迷惑です。其の日敎つた處を歸宅後復習する、之れで澤山だと思ふのです。未だ敎へないものを宿題とするも偶には好いが、毎日の宿題は無意味な、過重な負擔です。夫れから五色の鉛筆だの、一樣な帳面だの、材料の方面に於ては用意周到驚くばかり、從つて費用も地方の小學校の三倍はかゝるでせう。何家の父兄も生徒の七つ道具の面倒には閉口して居る樣です。道具立ての立派は惡い事ではないが、親切心がなくて、唯だ道具立てばかり勵行されては困る、劃一主義は學校の爲めには勞を省いて結構だらうが、家庭の爲めには迷惑でせう。父兄會に於て、受持先生が、二時間近くも其の敎授方針の說明をしますが、其の多くは形式上の事で、視學官にでも聞かせたら、何かの參考にもならうが、父兄の耳には入りません。父兄の方には、學校と家庭の連絡問題が主となつて居るのです。

口兵營よりも學校

今回家庭と學校の連絡を高唱した決議は、誠に結構ですが、今日の學校制度では之は實行不可能に終りやしまいかと思ふのです。第一校長が一種の事務官であつて、敎育者たる方面に專心努力する餘裕がない地位に在るのです。裁判官と同樣終身官にでもしたら眞の敎育家も出るでせう。區役所や視學官に對し

十一

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

て、己れの地位を防禦する努力が多大なものでせう。夫れから配下の教師を統轄して不平を起させず、校規大事と保つて行く政治的手腕も必要でせう。私等の目には校長は、教育者でなく政治家と見えます。而して之が下に居る教師に、報酬以て活計を支ふるに足らずと來ては、誰れが全力で兒童教育に盡すものがありませう。出來る丈け勞を省いてお茶を濁す者が多くあるでせう。十年餘り地方小學校教師をした男が言ふには『先生といふ職業は、勞を省く方針を取る時は、二十圓の月俸が勿體ない程樂な仕事で、勞力上では他に比類のない容易なものである。若し又眞面目に教育といふ事を考へて盡力しやうとする時は、夜の目も眠れぬ程考慮を要する大事業であるが、目下の制度上誰れしも前者を取るのが當然だ。勞力の報酬としては、目下の月給が多過ぎる』と。日本も師團や軍艦以上に學校を重要視する時代が來なくては、教育會議の決議も餘り役に立つとは思へません。

春先きの熱

―腸胃から起る事が多い―

花時の季節に近づきますと、何となく熱が毎日出て、或は呼吸器病等の前兆ではないかと驚ろく人があります。これは多くは嚴寒と鬪つて多少疲れた身體に、ぼか／＼と暖かになつて胃の働らきが鈍る處から起るものです。それ故胃腸の働らきを充分に注意すれば自然に癒ります それには毎日入浴を怠らず、食前、食後三十分もしくは就眠前左の肋骨下から鳩窩にかけて粉を捏ねるやうに揉み、殊に鳩窩は拳の入る位に強く抑へます。腸は臍を起點に右から左にのの字形に抑へながら揉みます。かうすると腸胃の働らきがついて吸收されるものは吸收され、排泄されるものは、速かに外に出され消化が敏活になります。

此の際手で揉むのは疲れを覺えると思ふ方は、湯の中につかり乍ら行へば餘り力は入りません。また救命瓶のやうな特別に揉み療治に出來て居る瓶に湯を入れて、手で揉むと同じ順序に動かせば、樂に揉めます。心地の惡い熱に苦しむより、面倒を厭はずに、この方法をとれば、必ず大事に至らずに止みます。大抵の病氣は先づ腸胃が弱り、消化が惡い爲めに起る場合が多いのですから、常にかうして腸胃の働らきをよくして居れば、可成り安全です。子供のは親が始終氣をつけて、故障を早く見出し治療を施してやる事が大切です。就眠前腸胃に手を當て、凝りのあるかないかを調らべてやり、もしあれば早く揉みほごしてやれば、大抵病氣にならずに濟みます。

（米マッサージ師談）

* * *

お化粧問答

問　追々時候も春めいて參りますが、私地は煤煙や塵埃が多いので、外出すると、冬よりも一層肌が荒れるやうで困りますが。

（麹町　靜枝）

答　これから彼岸櫻の匂ひ出る頃になりますと、足は自然に戸外に向ひ、到る處雜閙して都會では塵埃や煤煙に晒される機會が多く、而己ならず春日には夏の烈日よりも却つて燒け易いものですから餘程御注意なさいませんと、お顏は冬よりも却つてザラと荒れるものでござい

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

季節の總菜

喜努榮子

□**味噌入鰯の摺身**　鰯十尾に付味噌一摑み、酒、砂糖少々。

先づ鰯の骨と皮とを取ります。骨や皮を取るには、庖丁よりも、手でとる方が工合がようございます。それには頭を腹の方に折り、背骨と身との間に指を入れると尾の處迄はがれます。こん度は片身づゝ尾の方から、身と皮との間に指を入れてはがすと、容易にはげます。かうしてとつた身を、摺鉢ですり、別に味噌の一と摑みを摺つたのを入れてよく摺り合せます。これを出汁に、酒と砂糖、醬油で味をつけた汁の中に杓子の先きに摺身をとり箸でならしてきんつばの餡の様に、箸で程よい位にづり落します。この汁に葱なり青味なり入れます。鄙びた處に味のあるものが出來ます。もし體裁を全然構はぬ時は、鰯の皮をはがさずに摺れば、**更らに滋養があつてよいと思ひます。**

□**鱈のおぼろ**　これは朝の小皿に付けたり、辨當用としてよいものです。二切を三人前宛て位の割に鱈の切身を茹で、水を入れた桶の中に布巾を擴げてしづませ、この中で茹でた鱈の身を手でほごし、毛のやうになる迄、揉みます。そして布巾をあげると水がしぼれて細かくなつた鱈の身が殘りますから、これを砂糖と味淋、醬油を合せた汁の中で、ぼろ〳〵になる迄煎ります。さつぱりしてよいものです。鱈の身をほごす際、水の中でしないと、奇麗に細かくなりません。

□**鱈のコロツケ**　鱈五人前として三切の割に、馬鈴薯中位を五つ、葱―玉葱でなくてよし―二本、鹽、醬油、胡椒少し宛。別にパン粉、メリケン粉、玉子一個をとつて置きます。

先づ平たい皿に玉子をとかし、少し水をわつて薄めて置きます。同じく平たい皿にパン粉、メリケン粉を別々に入れて、三つの皿をメリケン粉、玉子、パン粉の順序に並らべて置きます。

鱈を茹で、布巾で水氣をとり、馬鈴薯を茹で、葱を藥味のやうに細かく刻ざんで置きます。先づ摺鉢に馬鈴薯を入れてつき、その中に鱈をほごし乍ら入れ、葱をも入れてかき回し、そこに醬油を色のつかぬ程、少し入れ、鹽を加減し、胡椒をまぜて、適宜の圓筒形に丸めます。これをメリケン粉にころがして萬遍なくつけ、次に玉子を溶いた中にて同じくころがして濕し、パン粉をつけて、ヘット(牛脂)のにたつた中であげます。一人前二つか三つ皿に盛り、パセリか何か青味を添えて出します。鱈は安價なので惣菜として選びましたが、鹽鮭、その他の魚でも、同じ方法ですればよいのです。

子供の知慧

□**賄賂つて何?**

笑ちやん(十才)は賄賂といふ言葉を友達から聞いて來まして、兄さんや姉さんに聞いて居ります。四つ年上の敏郎さんは「それは貰ちやいけない物を貰ふ事さ」と。二つ年上の稻子さんは「お母あさんがお留守の間に笑ちやんにこのお菓子を食べちやいけないつて云ふでせう、それを笑ちやんが食べれば、やつぱり貰つていけない物を貰んだから賄賂よ」と、說明は遂に迷路に陷つて終ひました。

□**疱瘡になつたら**

二郎さん(八才)は種痘をかきこわしたので、折角うゑたのが皆消えて終ひました。それで母さんに叱られますと「いゝや疱瘡になつたら、みんなかうしてかきこわしてその爪を切つて捨てれば、あさが消えて癒つて終まわあ」と申しました。

□**お巡りさんに見付る?**

春ちやん(四つ)は附け紐が高く附いて居るので、三尺の上にちやんと附け紐を出して居ります。お祖母さんが「まあ春ちやんの附け紐は見つともないね」と申しますと、春ちやんは三尺の前をひろげながら「お巡りさんに見つかる?」と言ひました。

ます。夫を豫防するには化粧液中、品質効顯共に第一と稱せられるクラブ乳液をお使ひになるに限ります。夫には先づお出かけにクラブ洗粉でお洗面の後、クラブ乳液を脱脂綿に付けてお顏をお拭きになり、其の上へクラブ煉白粉でお化粧を遊ばし、外からお歸りの際には又たクラブ洗粉で能く御洗面の後、再びクラブ乳液を付けてお置きになりますと、絶對に日燒や塵埃、煤煙の害が防げますのみならず、能くお顏の脂肪が除れて其の跡には皮膚の滋養分のみが殘りますから、素顏の美を増す上にも一番有効でございます。

問　お願ひ、髮をふくらます秘訣を簡單に。
(本郷　時子)

答　先づクラブ洗粉で髮を洗ひ上げ、新らしく水を汲み、其の中へ日本名物クラブ香油を一寸落し、其水でゆすぎを掛けて御覧なさい、よく髮がふくらんで結はれます。

十三

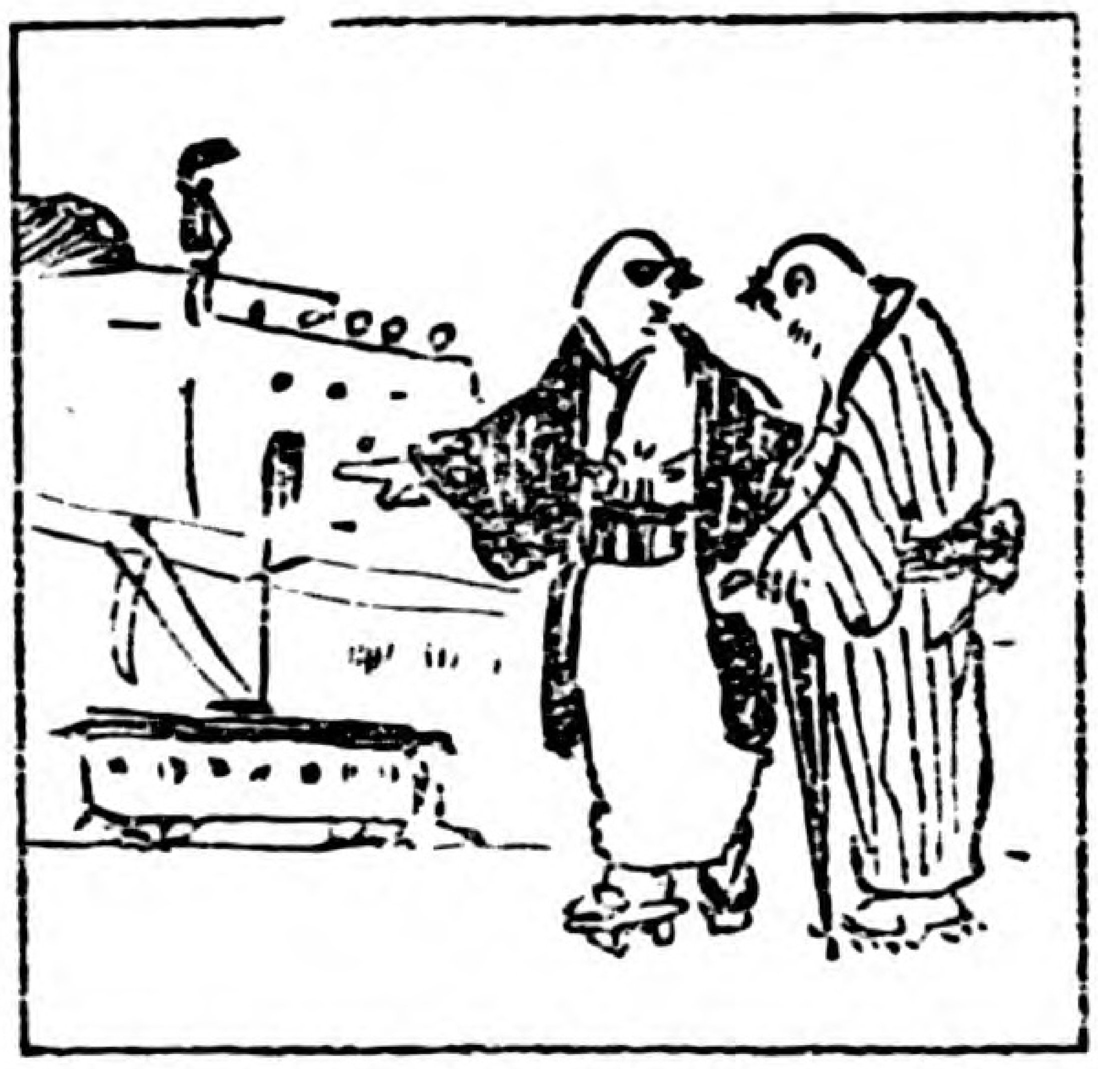
Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

雀忠助

せい子

雀の忠助は東京の眞中で生れたバリ〳〵の東京つ子です。お家といふのは、あの二重橋の前に立つて居る楠公銅像の中なのです。楠公が馬に乗つて手綱を握つて居るでせう、馬はヒン〳〵と今にも飛び出しさうでせう、其の馬のしつぽがピンと上つて筒の様に成つてゐます。忠助は其の筒先から出入りをして、毎日東京の空を驅け廻つて居ります。ところが忠助には田舍に一人の友達がありました。昔輕いつゞらのお爺さんがたづねて行つた、山奥の藪の中に住んで居る、藪太郎といふのでした。

藪太郎は段々温かになりましたので、俄に東京見物を思ひ立ち、遙々忠助のお宿へたづねて參りました。田舍者の藪太郎の目にはもう珍しいもの許りです。朝起きると何だか恐しく唸つたものがやつて來る樣子、よく見ると家の屋根に角の生へたものが歩いて來ます。



『忠君家が歩き出したが、ありや何だらう？』

『あれはね、電車だよ……』

藪太郎は電車の行方をぢつと見て珍しがつてゐましたが、ふと自分の家の上を見ると、武士が馬に跨つて今にもかけ出しさうです。

『驚いたね、僕等は大丈夫かしら。』

忠助はをかしさをこらへて云ひました。

『君これはね、銅像なんだよ、昔足利尊氏といふ賊軍と戰つて天子樣に忠義を盡した楠正成といふ人があつたらう。其の人の忠義を世に傳へるために、後の世の人が、かうして銅像をこゝへ建せたのぢやないか。僕は幸福に、忠臣の馬の腹の中へ眠る事が出來るのだよ……』これを聽いた藪太郎は感心して楠公の手や膝の上をぴよん〳〵渡り歩いて眺めて居ました、目の前にはかしこくも宮城が、古い松の木の影に拜まれます。お濠の水は一杯たゝへて、水鳥がのどかにうかび遊んで居ります。

馬のしつぽを拔け出でた二人は、羽に任せて飛び歩きました。眞先着いたのは日比谷公園です。花園の中には、もう澤山の青い芽が敷き詰めた樣にもえ出でました。鶴はきれいな首を惜しげもなく水の中へ差入れて餌をあさつてゐました。毎日來て馴れてゐる忠助は、此の美しい鶴ともお友達でした。金網の中の小鳥にも、忠助はよくお話をしました。大きくて美しい鶴よりも、汚くて小さい忠助の方が、澤山のお話を知つて居りました。鶴は毎日瓢箪池の中で、散歩の人に見られて暮して居るばかりですが、忠助はほう〳〵を歩きますので、銀座や帝劇や東京驛なんぞの、珍しい處をよく知つて居りました。

陛下の行幸の折など、勳章や劍を下げた立派な方々が、忠助のお宿の前を大勢通ります。忠助はしつぽの窓から眺め暮しては、樂しんで居りました。子供達のボール投げや、機械體操を、藪太郎は一心に眺めて居りました。其の夕方、二人はすぐ前の帝劇の硝子窓から、見物人の頭の上を失禮して、日

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

本一の芝居見物としゃれこした。藪太郎は只夢の様に、きよろきよろ見廻しました。花簪の美しいお姫様や袴をつけ刀をさした殿様などが、繪の様に舞臺で動いてゐるのですもの。それよりも美しいのは、見物席です。三越や白木にある流行物を、すつかり身につけた人達が、お雛様の様に行列してゐました。田の中に稻を苅る百姓許りを見馴れてゐた藪太郎は、人間の種類にも色々あるものだと今更感心して戻りました。

暑苦しい帝劇の中を出た二人は、暫く其の屋根の上へ止つて、東京の市中を眺めて居ました。直ぐお隣りの大きな屋根は不思議にがらんとして居ます。

『忠君あれは誰様のお邸だね』

『これは警視廳と云つて、惡い事をした人達をつかまへて來る處だ、よく不良少年や、不良少女とかいふ連中を、索すために、此の中からこはい叔父さん達が、出掛けに行くよ』

樂しかつたお芝居の屋根から、此の恐しい警視廳の屋根を眺めてゐた藪太郎は、急に歸らうと云ひ出しました。

『だつて僕は、百姓の作つた大切な米を、窃んで食べた事が澤山あるんだもの……』

『だからもう田舍へなど行かずに、東京へ住み給へよ』

『ぢや一緒にあの銅像のお宿へね』

二人は樂しい唄をうたひながら、しつぽの入口を入りました。

* * *

皆様お天氣のよい日、楠公の像のそばへ行つて御覽なさい、きつと雀の忠助が出て來ます。

肉桂の木（下）

嘉代子

或る日お爺さんが山に行きますと大きな肉桂の木がありました。お爺さんはそれをこいで來やうとしましたが、とてもお爺さん一人の力ではぬく事が出來ません。近所の若い人達を頼みまして、肉桂の根を掘つて大勢でかついで、やうやうの事でお爺さんのお家まで持つて來ました。それから大勢の人達で土を掘つて、肉桂の木を山茶花の傍に植えました。

肉桂の木は毎日々々大きくなるばかりで、花もさきませんでした。お爺さんはつまらなくなつて肉桂の木をぬかうとしましたが、お爺さんの力ではぬく事が出來ません。近所の若い人達に頼みますと、若い人達は植える時でさへやつとでしたのに、またこれをぬいてもとの山まで運んで行くのは、猶更大變だと云つて、誰れもお爺さんの頼みを聞いては呉れませんでした。

お爺さんは仕方がなくつて、毎日々々はさみでもつて肉桂の根を切つて居ました。毎日根を少しづゝでも切つてやれば、乾度肉桂の木は枯れるに違ひないとお爺さんは思ひました。

毎日お爺さんは肉桂の木の根をはさみで切つて居ましたが、肉桂の木は枯れません。段々と大きくなるばかりです。お爺さんはほんとに困つてしまひました。今度は肉桂の木の皮を毎日小刀で剝がしましたが、肉桂の木は皮を剝がせば剝がすほど、新しい良い皮が出來て來て、なかなか枯れるどころではありません。肉桂の木はお爺さんが根を切つたり皮を剝いたりしても大きくなるばかりで、しまひにはお爺さんのお家のお庭一ぱいに枝がひろがつてしまひました。お爺さんのお庭は山茶花も萩も皆枯れてしまつて肉桂ばかりが大きく茂つてしまひました。けれどもお爺さんには、もうそれをどうする事も出來ませんでした。

* * * * *

十五

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

手紙（十三）

渡邊たみ子

「まあ、あんな事云つて。一體何時になつたら皆わかる積りなの、世の中の事はわからない事だらけぢやありませんか、どんな哲學者だつて科學者だつて何もかも解つてる人はないでせう。

　そんな事云つて愚圖々々してる中に年を取つて、薹が立つともう貰ひ人がなくなつちまつてよ。ねえ精さん、さうぢやなくつて」

「さう云ふものですかなア、薹が立つと云ふのは何の事ですか。」

「大根でも蕪でも恰度好い時機に取つて仕舞はずに畑に植えたまゝにして置くと薹が立つて固くつて喰べられない様になるでせう、其の事なのよ。女だつて同じ事だわ、年頃になつて御嫁入しないと身體も心も恰度薹の立つた大根と同じ様に女性らしい柔か味が失はれて仕舞ひますわ。」

　成程考へて見ると女學校の先生でも獨身で居る方は何處か男性的で、ぎごちない様な感じがする。

「何故でせう、一寸考へると其樣筈はないやうな氣がするけれど。」

　嫂は美しく微笑んで

「それは結婚した者でなければ分りやしなくつてよ。だから若い人は默つて柔順に大人の云ふ事を聞いて御嫁に行けばいゝのよ。自分が經驗した時、始めて成程お母様や嫂様の云ふ事は本當の事だつたと思ひ當るんですわ。妻になつて見なければ妻の心はわからないし、子を持たない内は親の心持はわからないものよ。此の意味で、親の心子知らずつて云ふ言葉はほんとに眞理だと思ひますわ。だから園さんなんかも何とか役とか理窟を云はずに、いゝ處があつたら早くお嫁に行く方がよ御座んすよ。もしもお父様なり兄様なりが自分の爲に娘を利用して政略的の結婚でもさせる様な人間だつたら、それや別問題だけど、皆園さんを本位に考へてる方々なんですからね。」

　私は嫂の語に對して全然領くことは出來ません、さうかと云つて之に反駁し得るだけの理由も差當つて考へ付きません、で默つて貴方のお顔を見ました。それは幾分か貴方に味方になつて頂き度い様な氣持がしたからなのです。

「結婚は豫約して置く事が出來るものでせうか。」

貴方の問題は思ひもかけぬ方へ飛びました。

「それや昔からいゝなづけと云ふものがありますわ。だけど當節はあまり流行らないやうね。約束が出來たらさつさと極まりを付けて仕舞はないと、どんな魔がさゝないとも限らないんですもの。」

「魔、魔、成程」

暫く御考へになつてから

「併し其の當事者の間に、所謂魔の入るやうな隙間がなかつたら？」

嫂はホヽヽと高く笑つて

「誰かお心當りでもありさうね、何なら一つ御世話しませうか。精さんに恰度いゝ年頃の方だと今やつと十か十一位のお孃ちやまでせう、アさう〱精さんの高等學校時代の先生の御孃さんに、それは美しい方があるつて仰言つたわね、たしか十一二の」

「雛子さんでしたわねえ」

すると貴方は眞赤になつて

「何を云ふんです、僕は、僕は」

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

眉を揚げて鋭く私を瞪みなさる

「あら精さん怒つたの。堪忍して頂戴、私等が惡かつたんだわ。精さん見たやうな生眞面目な人をつかまへて、冗談なんか云ふのは此方が間違つてるのよ。ほんとに御免なさいよ、ね、御詫びにたんと御馳走して上げてよ。」

から云ふて嫂は臺所へ行きました。

「精さん、貴方本當に御怒りになつて？」

唇を乾と結んだまゝ御返事をなさらない。

「何故そんなに御怒りになるの何が御氣に障つたのでせうか。」

「園子さんには解らないんだ、お嫂さんが今云はれた通り自分の經驗以外の事は解らないのが普通です。僕の心を理解してるものは僕自身の外にはどうせないんですからね。」

「それはどう云ふ意味？私には薩張わかりませんわ」

「わからなくつてもいゝんです。いや分つて貰はない方がいゝんだ、園子さん、もう此の問題は止しませう、」

「貴方、精さん、矢張貴方は怒つていらつしやるのね。此間だつてあんなに………」

雛段の前での貴方のそぶりを思ひ出すと、何故か涙がつつとさしぐむのでした。

「隨分だと思つてよ。」

はら〳〵と頰に傳はる一しづく、私は惶てゝ袂で拭ひました。可笑しな事、私は泣きたい程そんなにひどく悲しいのでも口惜しいのでもないのに。

「園子さん」

異常な聲に驚いて私は面を上げました。そして貴方の瞳を見ると直ぐに眼を伏せたのです。

「鬪ひです、戰爭ですね」

と仰言つて、あとは獨語のやうに、

「勝たなければならない、僕は強くなければならないのだ。」

* * * *

三月の新富座

大村嘉代子

鴈次郎一座が來て、新富座で「引窓」と、「夕霧伊左衛門」とを演した。八百藏と雀右衛門とも加はつて、八百藏の正淸、雀右衛門の雛衣で八陣を演してゐる。私は十四日目に見物した。

鴈次郎は艶な美しい役者である。併しなぜか私は彼れの舞臺を見たあとは、彼れの不愉快な音聲が耳についてはなれない。彼の優の聲は切腹した人や、手負ひが、ものを言ふ樣な、しやがれた、せつない聲である。彼の聲だけを聞いて居ると、どうしても彼の艶のしたゝるやうな顏は、思ひ浮かべられない。年寄の濁ききつた唇から洩れる聲としかうけとれない。不愉快な聲である。

夕霧伊左衛門は、近松の原作を渡邊霞亭氏の脚色したもの、面白い處もない事はなかつたが、何だか徹底しない薄つぺらなものであつた。母のお願が伊左衛門を勘當する處なぞもつときつぱりとしてほしかつた。あんなに茶室で勘當する處や、紙衣姿の伊左衛門を二階から見送つて、呼び止めて聲をたてゝ泣く處なぞ、何のために、どういふ譯で勘當する氣になつたのだらうと思ふ位であつた。それに勘當の云ひてにする實印の事は、伊左衛門の知らぬ事であつたと云ふ事もわかつて居て、それで勘當するといふのは不徹底だと思ふ。又新町廓屋の場で若い者の梅吉が出て行つたきり歸らないのも、梅吉に扮する松尾が世間の注目を引かけて來た今、殊に物足りなく思はれた。吉田屋の表口で吉三郎の平岡左近が戀に破れた八百藏の非人淸藏を焚きつける處は、何だか一かどの役らしく思つてゐると、あれもあれつきりおしまひで出來ないのはおもしろくないと思つた。引窓では十次兵衛よりも、濡髮よりも母親よりも魁車のお早がよかつた。此の幕はいつ見ても、姑おもひの嫁の心に動かされる。八陣の正淸(八百藏)立派な點と、力ある白さは他の追從を許さぬ處であらう。

(三月二十日見物)

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

時事

□東京御巡拜の御日取　東宮殿下には四月一日東京御出發　途中名古屋御一泊、二日午後京都御着、二條離宮に入らせられ、三日から八日迄各帝陵御巡拜の御豫定と洩れ承ります。

●内田大使の歸朝　内田大使一行は十八日午後九時哈爾賓に到着、汽車中に宿泊し、廿一日同地出發滿鮮經由、廿五日午後八時半東京驛着列車にて無事歸京しました。

●フ市邦人死傷者數　ブラゴウエスチンスク市に於ける騷擾に依る邦人の死者は十一名、行方不明者八名、負傷者十一名と報ぜられました。

●獨軍の大攻勢　豫て聯合軍側にて豫期して居りましたる獨軍の大攻勢は、愈々カンブレー戰場に於ける攻擊に依つて其の序幕を開きました。獨軍の目的は多分英佛軍の中間に突入して、オアズ河流域より巴里を衝かんとするにあるのでせう。兎に角獨軍今回の猪突的行動は、萬事を賭して一大決戰を行はんとするものであつて、最も注目を値するものであります。

●獨軍英戰線を突破す　獨逸二十一日の公報に獨軍はカムブレー、ラ・フエール間の英軍陣地の一部を突破し、俘虜一萬六千大砲二百門を得たと報じ、英公報も亦英軍損害の莫大なるを承認して居ります。

●段氏再び總理となる　二十三日中華民國大總統令を以て王士珍を免じ、段祺瑞を國務總理に任命する旨發表されましたが、段氏の再起は支那南北の乖離を來すものと觀察する者多うございますが、政府筋にては却つて南北妥協の方針を取るだらうと樂觀して居ります。

●倫敦の消燈令　二十二日ロイテル發電に依れば、倫敦市民は消燈令に對して些の驚きをも感ずる事なく、今後九時半よりは殆んど總てのものを閉鎖せしむるものにて、商店の窓は今後燈火を用ひず、私宅用石炭の消費額六分の一に減ぜらるべく、列車亦大いに減少さるべしと。

●空界の新記錄　各務ヶ原に於けるニユーポール式新飛行機は廿三日眞壁中尉の操縱にて午前七時三十分離陸し三千五百米突に昇騰、同五十分着陸しましたが、三千五百米突の高度は本邦飛行界の新記錄であります。

●選擧法改正案撤回　政府は選擧法別表の改正案を提出し政、憲、國三黨も各自改正案を提出し、委員會にて審議中でありましたが何故か政府先づ改正案を撤回し、次で政友會も自黨案を撤回し、憲國兩黨の各案は廿一日の本會議で否決され、玆に多數國民の望みをかけてゐた同案が、一も成立いたさなかつたのは甚だ遺憾であります。

●上院と工業動員法　工業動員法案は衆議院に於て幾多の修正を加へられたる上可決され、廿二日貴族院本會議に上程されましたが、會期切迫の折柄かゝる大法案を審議するは困難なりとて、江木千之氏政府の態度を攻擊し、結局十五名の委員附托となりました。

●戰時利得稅公布さる　二十二日附を以て所謂成金稅なる戰時利得稅が公布されました。同法に依れば平時の所得の平均に二割を加へたものと戰時の所得との差額を戰時利得額と見て、個人はその一割五分、法人は二割の戰時利得稅を徵收されるのであります。

●小學教員の增俸　十九日の官報にて小學教員の增俸令が發表されました。大體一割から一割五分位の增給ですが、東京府下の初任給は男教員二十圓の處二十五圓乃至廿六圓となる由です。

●板東代議士議院で逝く　十六日議場内にて卒倒したる代議士板東勘五郎氏は、廿三日院内醫務室にて逝去されました。斯くの如きは未だ今回を以て最初の出來事といたします。

●尾上柴舟氏、女高師へ　學習院女學部教授尾上八郎氏は、愈々四月の新學期より東京女子高等師範學校へ轉任される由。これは同氏の研究欲が、學習院より幾分專門の傾向を帶びたる女高師を選ばせたのだと申します。

●石川博士の奇禍　鹿兒島縣下旅行中の理學博士石川千代松氏は、廿日馬車顚覆の爲め右腕を挫折し、鹿兒島にて治療中の由です。

●郵便貯金の奬勵篤志者　遞信省にては民間にあつて郵便貯金奬勵に盡瘁したる篤志家中殊に功績の著しい七十六氏を選定し、大臣の感謝狀を贈る事となりました。郵便貯金は歐洲大戰以來漸次激增して、三月十六日現在高では四億三千七百十五萬餘圓、人員一千七百四十六萬餘人であります。

●生還せる輕業師　久保卯三郎青木さめ女の二人は、前後四ヶ年獨墺伊等を經廻り、此程歸京しましたが、久保の妻女は獨逸人で子までありましたが、歸朝途上地中海で乘船が敵艇の爲め擊沈された際溺死し、其他の輕業師一行も皆死亡し

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

て、青木さめ女と二人のみ生き殘り歸還したのであります。

◉來朝せる首芳女史 滿洲に勢威比びなき奉天督軍張作霖氏の息女首芳(二〇)の君は奉天高等師範學堂三年を卒業され日英兩國語を解する由にて、十九日來京し、夫君と共に卜居の上お茶の水高等女學校へ入學さるゝさうです。

◉ローシー氏日本を去る 伊國音樂家ローシー氏は過去七年間我が國劇界にオペラを移植するに努力されましたが、帝劇を退いてローヤル舘を起したのが失敗の本で悲境にありましたが、遂に廿一日コレア丸にて妻子同伴米國へ向け日本を去りました。

◉四月の全國女醫大會 四月二日九段偕行社に於て全國女醫大會が開かれます。明治十八年荻野ぎん子氏が初めて女醫となりしより今日まで實に七百名の多きを出した斯界は、今度の大會に於て得る所も多い事でせう。

◉女子犯罪の類別 司法省調査に依る二月末現在全國在監受刑者合計五萬千四百八十七名の中婦人は二萬十名ですが、其の罪名別は左の通りです。

▲竊盜九〇九名▲强盜二一名▲賭博及富籤七三名▲詐欺及恐喝一〇八名▲横領四二名▲贓物に關し四二名▲毀棄及隱匿一名▲通貨僞造四名▲文書有價證劵僞造二〇名▲印章僞造一名▲瀆職無▲猥褻姦淫及重婚一五名▲傷害二七名▲殺人一七八名▲嬰兒殺一四五名▲逮捕及監禁無し▲墮胎八八名▲公務執行妨害無し▲逃走犯人藏匿及證憑湮滅無し▲騒擾無し▲放火二六二名▲住居を侵す一名▲略取及誘拐九名▲其他一九七〇名▲陸海軍刑法無し▲森林法一名▲徴兵令無し▲郵便並電信法無し▲警察犯處罰令三八名廳府縣令及警察令一名。

◉ワルデツク等習志野へ 福岡收容所にありたる前青島總督ワルデツク大佐以下七十五名は、廿二日福岡を發し、廿五日習志野の俘虜收容所にクーロー中佐等と共に收容されました。

◉大阪鐵工所職工の騒擾 大阪鐵工所の職工三千餘名は辨當持込み時間の變更を動機とし、廿二日午食時食堂の窓硝子を破壞し、監督者に投石せるなど不穩の擧に出でましたが、警官出張間も無く沈靜しました。

◉大火頻々 ▲淀橋町の大火 廿日朝來の烈風に市内各所に出火其他の事故頻發いたしましたが、同夜十一時半より府下豐多摩郡淀橋町字角筈日本文具製造工場より出火し、忽ち二百戸を全燒して翌朝二時半鎭火しました。▲水戸市の大火 廿五日午前九時五十分頃、水戸上市奈良屋町より出火し、折柄南風强烈なりし爲、北へ北へと延燒し、遂に上市の目貫きの町々を燒き拂ひ、五百餘戸を全燒し、午後二時卅分全く鎭火しました。水戸郵便局、裁判所、知事官舍、水戸聯隊區司令部、水戸高等女學校等、何れもこの災厄にかゝりました。▲松本市も大火 水戸市と同日殆ど同時刻に松本市にも大火あり、燒失家屋五十八燒死者一名を出しました。

◉義親侯熊を射止む 北海道八雲村附近にて熊狩中の侯爵徳川義親氏の一行は二十一日大熊一頭を射止めました。

◉新女子大學認可 新渡戸博士を校長に、安井哲子女史を學監とせる新女子大學は今回文部省の認可も下り、いよいよ公然と生徒募集を始めました。願書受付は四月五日迄との事。

◉府の第二回野菜市 は廿三日府廳構内に開催されましたが今回は男子禁制の爲め至極平靜に好成績を上げました。

◉女子大學の慈善市 は廿四日同校内に開催、千餘圓を賣上げました。

◉電氣博覽會開會す 東臺の櫻花と其の妍を競はんとする電氣博覽會は二十日から開會いたしました。會期は五月二十日まで。

◉初雷 廿二日午後四時卅九分雷鳴と共に霰を交へたる雪が降りました。

編輯室より

▲編輯室に送らるゝ各女學校の卒業式の招待狀を見て、散文的の編者の心も、ふと昔に誘はれて、社會への初めての首途の果てない希望や、危みや、住み馴れた校庭と別れた淡い涙な思ひ出で、春にふさはしい情緒の名殘に見えて居ります。▲彼岸は正直に春を運んで、枯木のやうな櫻の梢が、俄かに色づいて參りました。この分では旬日ならで花を見ることになりませう。

* * * *

人事相談所

□本所は婦人週報社の附屬事業として、世の煩悶に惱める男女に同情し、精神上、生活上、其他有ゆる相談に應じ、最も善き解決を與へます。

□本所は絶對秘密の下に、結婚調査、人物調査、財産調査、男女學生品行調査、裁判上の證據調査等の御依頼に應じ、親切と誠實を以て其の任に當ります、但しこれは依頼者が至當と思はれる程の低廉な調査料を申受けます。

□本所に御相談なされたい方は、書面にて申越されるか、若しくは直接面會に來て下さい、面會時間は日曜水曜を除くの外午後零時より、午後四時迄です。

東京牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地
婦人週報社内(電話番町四五六六番)

人事相談所

婦人週報

(毎週金曜發行)

定價表

△一部金五錢(郵税共)
△一ヶ月(四部又は五部)金二十錢
△三ヶ月(十三部)金六拾錢
△半年(廿六部)金壹圓拾錢
△一年金貳圓廿錢
△外國一年分金參圓

廣告料

△特等(表紙の二、四)金參拾圓
△壹等(表紙の三、白紙前付)金廿五圓
△貳等(色紙の表側)金廿貳圓
△參等(色紙の内側)金貳拾圓

注意

▲御註文は一切前金の事▲郵券代用は必ず一割増の事▲送金の爲替名宛は東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地婦人週報社▲振替口座は東京三一六六〇番▲雜誌發送を以て領收書に代ふ

編輯兼發行印刷人 小橋三四子
東京市京橋區銀座四丁目一番地
印刷所 福音印刷株式會社
東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地
發行所 婦人週報社
振替口座東京三一六六〇番
電話番町四五六六番

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

診察毎朝及毎夕 但祭日及日曜の他
院長診察月木金午前及木午後六時
林、峰間兩副長は目下當院に在勤
東京麹町區三番町卅番地（市ヶ谷見附内）
電 六二番
番 五一六番

東洋内科醫院

院長 醫學博士 高田畊安

電話ちがさき二番

南湖院

神奈川縣茅ヶ崎海濱（從停車場半里）
河野、高橋兩副長は目下當院に在勤
院長診察土曜日午後、入院診後應需
診察毎朝 但祭日及日曜及土曜の他

大黒天印

赤 白

宮崎葡萄液

宮崎葡萄液ハ「アルコール」分を含マズ最モ滋養ニ富ミ上戸ニヨク下戸ニモヨシ御婦人御子供衆ニモヨク頗ルオモシロキ理想的好飲料

大小數種化粧箱
商品切手調進仕候

宮内省御用達
東京市日本橋區通旅籠町
發賣元 甲斐産商店
電話浪花八七〇、八七一

耳鼻咽喉科專門

（入院隨時）

大野醫院

院長 耳鼻咽喉科 大野喜伊次
東京京橋區南鍛冶町廿七
電話京橋一〇三五

◎産婦人科◎小兒科

宅診午前 往診午後
病室、産室ノ設アリ入院ノ需ニ應ズ

院長 女醫 吉岡彌生

東京市麹町區飯田町四丁目卅一番地
電話番町二二五七

東京至誠病院

◎内科◎小兒科

宅診午前 往診午後

藤井診療所

藤井かう子

本郷區彌生町二番地ハノ三十三號
（電車高等學校前下車）
電話小石川一六四六（呼出し）

産科、婦人科、小兒科

女醫 井出茂代

東京府内藤新宿番衆町卅一番地
電話番町三六七七番

松下皮膚科醫院

○診察、午前、夜間
○京橋南八丁堀櫻橋際
（電話京一二三一番）

家庭衛生講習會

一、目的 家庭に必要なる衛生及衛生マッサージを教授す。
一、場所 赤坂區新町三丁目四十六番地婦人矯風會本部内。
一、期間 自毎月十六日至翌月十五日月水金午後二時より四時迄。
一、講習料 金十圓也前納の事。
一、人員 十名を以て定員とす。
一、證書 講習修了者には修了證書を交付す。
一、特典 講習修了者は會員として隨意に傍聽又は研究する事を得。
一、主催 婦人矯風會本部。
一、講習主任 醫師藤井孝。

右御希望の方は至急赤坂區新町三丁目四十六番地婦人矯風會本部（電話芝一七五三）に申込まれたし。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

生徒募集

家政部（四月又ハ九月入學ヲ許ス）
裁縫部、手藝部、實業部
土曜日曜部、手藝講習部
（以上各部共毎月入學ヲ許ス）

個人教授

詳細郵券三錢要ス
東京市麹町區上六番町七
私立 大妻技藝學校
電話番町一二二〇番
振替東京三一六〇九番

弊店の特色

御召 織式 縞染

△古手物モ新規同様ニ相成候
△出來期日ハ最モ正確且ツ迅速ヲ旨ト致シ候
△御註文ノ際ハ御一報次第早速店員御伺御用命ニ應ズベク候

中澁谷六百十八番地
（玉川電車通西郷邸前）
百足屋染物店
平田孫太郎

蛋白質に富む
植物ミルクフード

見本袋入拾錢 郵税二錢
三十回分 五十錢
小包料 市内四錢 内地八錢
滿、鮮、臺、樺、金廿錢

救命瓶

並製 金參圓
特製 金五圓
學生用一組 金一四四十錢
送費（内地卅錢。滿、鮮、臺、樺、金五十錢。海外金參圓）

婦人週報社代理部取扱
振替東京三一六六〇番

シンガー裁縫院

●和洋服刺繍（東京有樂町一ノ五）
●ミシン専修 ●毎月五日迄入學

生徒募集

春の外出！

日ヤケを防ぎ
色を白くする
お化粧料

ホーカー液

ホーカー液
ホーカー白粉
ホーカー美髪液
ホーカースポート
本舗 東京神田和泉町 堀越嘉太郎商店
電話神田 一四三・一四四・一四五
振替東京 一五六

定價
●小瓶 二十錢
●中瓶 四十錢
●大瓶 八十錢

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

發行所 東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地 婦人週報社

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA